

ものづくりのまちで、旅する？遊学する？



えひめ東予散策

Ehime, Toyo Walking Book

今治市・新居浜市・西条市・四国中央市・上島町



特集

東予をつなぐ

別子銅山産業遺産

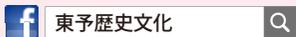
愛媛・東予、ものづくりのまち。
旅する？遊学する？



発行・問合せ先／
愛媛県東予地方局 地域政策課

〒793-0042 愛媛県西条市喜多川796-1
Tel.0897-56-0710

Facebook で東予の歴史文化情報等を発信中！
www.facebook.com/toyo.sangyoisan



平成28年3月発行

本書の内容、写真およびイラストの無断転載を固く禁じます。

えひめ東予散策日和。

旅のドキドキ。遊学のわくわく。ハッとする体験。

ぜんぶつまった 「ものづくりのまち、東予」

瀬戸内海に面し、愛媛県の東部に位置する、
今治市・新居浜市・西条市・四国中央市・上島町は
東予地方(とうよちほう)と呼ばれています。

…どうよ？

そうそう、愛媛県には東予・中予・南予、3つのエリアがあり
地域ごとの個性ゆたかな文化が、
人柄や風景、人びとの暮らしの中にあふれています。

東予地方といえば、ものづくり。

人びとが力を合わせて歩んできた道が、今に続いています。

さてさて、
東予で、旅する？遊学する？

愛媛県

東京

大阪

広島

here!

かみしまちょう
上島町

いまぼりし
今治市

さいじょうし
西条市

にいほまし
新居浜市

しこくちゅうおうし
四国中央市

contents

3-4 ものづくりのまち東予地方って？

5 どこ行く？ 東予の年間イベント

特集

東予をつなぐ
別子銅山 産業遺産

7-8 別子銅山で繋がる、東予のお話

9 神聖な地「旧別子エリア」

10 天空のまち「東平エリア」

11 山から街へ「立川・端出場エリア」

12 次代に繋ぐ「上原・山根エリア」

13 暮らす働く「星越エリア」

14 世界への玄関「口屋・惣開エリア」

15 まだある！ 東予の産業遺産

タイプ別

おすすめ東予スポット

17-18 東予エリアMAP

19-20 多彩な顔ぶれ、美術館&博物館！

21 「工場見学」で、ものづくりを学ぶ！

22 「産直市」で、旬の食材をお買いもの！

23-24 えひめ東予散策プラン

25-26 愛媛県東予地方へのアクセス

レモンのまち、 上島町

瀬戸内海のほぼ中央。「青いレモンの島」と呼ばれるレモンの名産地「岩城島」や、中世に京都東寺に塩を納めた塩の荘園「弓削島荘」があった「弓削島」をはじめ、愛媛県と広島県の間に点在する、25の美しい島々。



かみりん

名水のまち、 西条市

西日本最高峰「石鎚山」の麓。日本一に輝いた名水「うちぬき」が市内各地で湧き出る。全国1位の生産量を誇る裸麦をはじめ、愛宕柿・七草など、多くの農作物や果樹に恵まれている食の宝庫。



西条市
カブトガニ
イメージキャラクター
カブちゃん

別子銅山のまち、 新居浜市

日本三大銅山の一つ別子銅山。開坑から閉山までの283年にわたり、住友家により銅採掘が行われオランダ・中国へ輸出。日本の近代化も支えた。当時の施設等が、産業遺産群として今なお広く点在している。



新居浜まゆり
©NPO法人新居浜まゆり隊

ものづくりのまち 東予地方って？

四国1位の製造品出荷額を誇り、様々な工場が建ち並んでいる東予地方。さらに、豊かな自然にも恵まれて、農産物もたくさんとれる！「食のものづくり」も自慢の地域です。

造船・タオルのまち、 今治市

「今治タオル」や「しまなみ海道」で有名。実は日本最大の海事都市。市内の造船会社で、日本の新造船竣工量の30%を超える。毎年100隻もの新造船が進水し、世界中の海へ旅立っている。

いまばりババちゃん
©Daichi Printing



紙のまち、 四国中央市

紙製品出荷額全国1位。映画「書道ガールズ」の舞台で、書道用紙はもちろん良質の紙を生産する町として古くから栄えている。手漉き和紙の製作体験ができる紙のまち資料館では、紙の歴史や最新の技術が学べる。

四国中央市
マスコットキャラクター
しごちゃん



愛媛県
イメージアップキャラクター
みきゃん

伝統のお祭りに美しい自然、爽やかサイクリング、食のイベントも盛りだくさん!

どこ行く? 東予の年間イベント

| | 上島町 | 今治市 | 西条市 | 新居浜市 | 四国中央市 |
|-----|--|---|--|---|--|
| 4月 | ・初旬: いわぎ桜まつり ・下旬: 島四国 | ・下旬: よしうみバラまつり ・上旬~下旬: 今治地方春祭り | ・上旬: 武丈観桜行事 | | ・上旬: 桜まつり ・中旬: 菜の花まつり |
| 5月 | ・上旬: おさかな朝市 |  | 水軍の歴史を 感じるレース! | ・1~31日マイントピア別子 「しゃく菓まつり」 ・上旬: ゆらぎの森 「バーゴラ藤祭り」 |  鮮やかな あじさいにうっとり |
| 6月 | 島々桜の絶景! ライトアップも☆ |  | | | ・上旬: 霧の森お茶まつり ・下旬: あじさいまつり |
| 7月 | ・中旬: 松原海水浴場 海開きイベント | ・下旬: 水軍レース大会 ・下旬: サマーフェスタinかみうら | ・1~10日: 石鎚山お山開き ・中旬~8月上旬のうち1日: おかげん祭花火大会 | ・下旬: 納涼花火大会 | ・中旬: 夏まつり ・23~25日: みなと祭 ・下旬土・日曜日: 紙まつり ・最終日曜日: 書道パフォーマンス 甲子園 |
| 8月 | ・第1土曜日: 上島町ふるさと夜市 ・第1日曜日: シーサイドフェスティバル ・中旬: テンテコ踊り | ・上旬: 今治市民のまつり 「おんまく」 ・中旬: はかた夏まつり | ・5~7日: 丹原七夕夏まつり ・下旬: 小松町ふるさと祭り ・下旬: 夏彩祭 ・17日: 市民納涼花火大会 ・中旬~10月中旬: いもたき | ・下旬: サマーフェスティバル inマイントピア別子 | ・上旬: 湖水まつり ・中旬日曜日: コスモス祭 ・15日: 夏まつり ・最終日曜日: 鐘踊り |
| 9月 | | |  勇壮華麗な 太鼓台! | | ・上旬~末: 土居のいもたき |
| 10月 | ・各地区秋祭り | ・上旬: 瀬戸内しまなみ海道 スリーデーマーチ ・下旬: 瀬戸内しまなみ海道サイクリング大会 | ・中旬: 西条まつり | ・中旬: 新居浜太鼓祭り | ・13~15. 20~23日: 秋まつり |
| 11月 | ・中旬: 上島町産業まつり |  瀬戸内海、キレイ! 海風が気持ちいい〜 | ・中旬: いしづち山麓 SWEETライド | ・上旬: ゆらぎの森「紅葉祭り」 | ・中旬土・日曜日: 四国中央市産業祭 |
| 12月 | |  山麓のスキー場で 雪あそび☆ | ・下旬: スノーカーニバルin石鎚 |  迫力満点の とうせおくり! | |
| 1月 | ・第3日曜日: 上島町駅伝大会 | | ・成人の日: 大島とうどおくり ・下旬: はまさいフェスティバル | |  翠波高原が 黄色に染まる〜 |
| 2月 | | | ・下旬: 梅まつり | | |
| 3月 | ・第1日曜日: ゆめしま海道 いきなマラソン | ・中旬: しまなみ縦走 | | | |

※イベント開催日は変更となる場合がありますので、必ずお問合せください。

特集 東予をつなぐ 別子銅山産業遺産

日本の三大銅山の一つ、別子銅山。江戸時代、元禄4年(1691)に開坑し昭和48年(1973)に閉山。世界最大規模の銅鉱脈を持ち、開坑8年目にして産銅量世界一を誇りました。別子銅山が日本の近代産業をリードしたことで、工都・新居浜が誕生。東予地方には、新居浜市を中心に、歴史を伝える産業遺産が、広く点在しています。

別子銅山で繋がる、東予のお話。

283年にわたって続いた別子銅山の歴史には、言葉では表現しきれないほどの物語があります。

その物語は、いつの間にかひとつの文化となり、今も人びとの日常や非日常の中に、生きつづけています。

このことを、目に見える形として今に伝えるのは、旧別子、東平、立川・端出場、上原・山根、星越、口屋・惣開の6つのエリアでこれからご紹介する「別子銅山産業遺産群」です。

新居浜市には別子銅山の施設や拠点があり、山から街、そして海まで南北40kmにわたり点在し、大切に残されているので、地域全体をミュージアムのように感じることができます。

その前に、別子銅山を中心として東予地方が繋がっていることを、少しだけお話しします。

各市町と別子銅山の繋がり

西条市

- 西條藩領：別子銅山と合併する立川銅山は、西條藩領にあった。
- 炭の道：銅を製錬する際に必要な燃料（木炭）を運搬したルート。

四国中央市

- 宇摩郡天満浦：銅山開坑時の積出港は、現在の四国中央市土居町天満浦の港。
- 川之江代官所：別子一帯の天領は、川之江の代官が治めていた。

今治市

- 大山祇神社：別子銅山鎮守の神として「大山祇神社」が勧請されていた。
- 四阪島：煙害解決策として無人島に製錬所を移転。さらに拡大した煙害を世界ではじめて完全解決した島。
- 小大下島：製錬時に溶剤として使う石灰石を四阪島へ運搬。

上島町

- 弓削島：製錬時に溶剤として使う石灰石を四阪島へ運搬。

新居浜市
別子銅山



四阪島 (しさかじま)

新居浜の北方約20kmにある美濃島、家ノ島、明神島、鼠島の4島の総称。別子銅山の煙害問題を解決するため、明治38年(1905)～昭和51年(1976)まで製錬所が稼働した。無人島だった島には約5,500人が暮らし、社宅、商店街、小中学校、病院、娯楽場、洋館などがあり、最先端の文化の島でもあった。今も酸化亜鉛の製造工場として稼働中で、毎日、新居浜港から従業員と水を運ぶ船が出ています。

※現在も住友金属鉱山(株)が所有・管理しているため、上陸や島周辺海域への進入は禁止されています。

すべてはここからはじまった

神聖な地「旧別子エリア」

別子銅山発祥の地。元禄4年(1691)の開坑から、東平に採鉱本部が移るまでの中心地。かつては、約1万人の人々が暮らしており、県下でも上位を占める人口であった。発見した人々が大喜びしたことから名付けられた、坑口「歓喜坑」や、最先端の暮らしや繁栄を伝える接待館煉瓦塀や劇場跡など、鉱山施設と明治時代を感じられる世界が、美しく蘇った緑の中に、ひっそりと広がっています。

アクセス目安：新居浜ICより車で約90分

歓喜坑



別子銅山の記念すべき最初の坑口。住友家経営の備中吉岡銅山支配人 田向重右衛門一行が調査し、元禄4年(1691)開坑した。平成13年(2001)に当時の姿に復元された。

第一通洞



別子銅山最初の通洞(トンネル)。明治15年(1882)に着手し、広瀬幸平指導のもと、ダイナマイトを駆使しわずか4年で完成させた。標高約1,100m地点の水平坑道で全長は1,021mにもなる。

小足谷劇場跡



明治22年(1889)建設の巨大な建物。劇場は廻り舞台も完備され、収容人数は1,000人以上。京都や大阪から歌舞伎一座が来演して賑わった。劇場へと繋がる大きな石段が残っている。

小足谷接待館跡



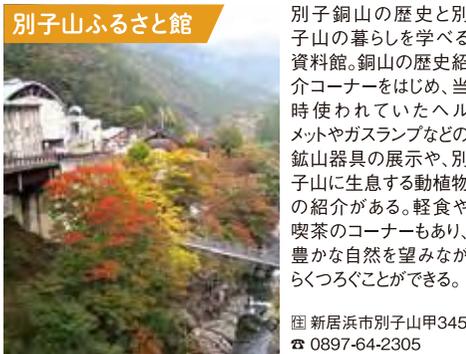
明治20年代になると小足谷が鉱山町として発展し、別子銅山を訪れる要人や賓客用に、宿泊のための接待館が建設された。現在は、厚重な赤レンガ塀が残っている。

蘭塔場



元禄7年(1694)別子大火災が発生し132人が殉職した。犠牲者を弔うため旧別子一帯が望める小高い岩山の上に観音堂が建てられた。明治になって歓喜坑下にあった手代の墓碑がここに上げられ、旧別子撤退とともに瑞応寺墓地に下ろされた。お盆には会社関係者による法要が今も行われている。

別子山ふるさと館



別子銅山の歴史と別子山の暮らしを学べる資料館。銅山の歴史紹介コーナーをはじめ、当時使われていたヘルメットやガスランプなどの鉱山器具の展示や、別子山に生息する動植物の紹介がある。軽食や喫茶のコーナーもあり、豊かな自然を望みながらくつろぐことができる。

〒新居浜市別子山甲345
☎ 0897-64-2305

東洋のマチュピチュと呼ばれる

天空のまち「東平エリア」

標高750mに位置し、大正5年(1916)から昭和5年(1930)まで採鉱本部が置かれたエリア。貯鉱庫・選鉱場・索道基地・インクライン・変電所のほか、学校・娯楽場・接待館など、当時を伝える多数の産業遺産が残っています。平成6年(1994)には、「マイントピア別子 東平ゾーン」として歴史資料館も整備され、人気のスポットとなっています。

アクセス目安：新居浜ICより車で約60分

東平貯鉱庫跡・選鉱場跡・索道基地跡



坑道から運び出された鉱石は、貯鉱庫に下ろし選鉱され、索道で端出場エリアに運搬。当時の姿のままの貯鉱庫は「マチュピチュ」の遺跡を彷彿とさせ、神秘的な空間を創っている。

第三通洞



明治27年(1894)着工、明治35年(1902)に1,820m貫通。その後、東平～日浦間約4,000mが結ばれた。昭和13年(1938)には、かご電車の運転も始まり、新居浜側と別子山側を結ぶ交通機関として、住民にも親しまれた。

小マンプ・かご電車



当時のままの、かごに乗れるよ!

明治36年(1903)、第三通洞から貯鉱庫まで2つのトンネルが完成。そのうちのひとつが「小マンプ」。現在トンネル内には、時速約8km定員8名で運行されていた「かご電車」が展示され、当時の面影を今に伝えている。

旧第三変電所



明治37年(1904)建設、赤レンガ造りの変電施設。落シ水力発電所の電気を配電した。明治40年(1907)焼失したが明治42年(1909)再建され、昭和43年(1968)まで鉱業用・社宅用の電力を供給した。

東平歴史資料館



採鉱本部が置かれた東平エリアの生活史を、当時の写真や再現ジオラマで伝える資料館。銅や生活物資を背負って山と海を行き来した人々「仲持(なかもち)さん」の荷物の重さ体験もできる。

〒新居浜市立川町
654-3
☎ 0897-36-1300

マイン工房(旧東平保安本部)



明治期は配電所、大正期は林業課事務所、その後は保安本部として活用されていた赤レンガ造りの建物。現在は、貴重な産業遺産内で銅板レリーフの銅工芸が楽しめる体験工房となっている。

〒新居浜市立川町
654-3
☎ 0897-36-1300

中継所としての要！

山から街へ「立川・端出場エリア」

立川は、銅山物資輸送の中継地として栄えました。明治26年(1893)別子鉱山鉄道下部線の始発駅となった端出場は、昭和5年(1930)採鉱本部が東平から移転し、閉山するまでの最後の採鉱拠点。平成3年(1991)には、別子銅山の歴史について遊びながら学べる観光施設「マイントピア別子 端出場ゾーン」がオープンし、街と山の間地点として、賑わっています。

アクセス目安：新居浜ICより車で約30分

旧端出場水力発電所 国登録有形文化財



安全な公開に向け、準備中！

明治45年(1912)建設。当時東洋一、597mの落差を利用し最大級の出力4,800kwを誇った本格的電力供給施設で、ドイツ・シーメンス社製発電機やフォイト社製水車等、100年前の貴重な機器が残っている。 ※内部非公開

第四通洞・四通橋



大正4年(1915)大立坑までの4,596mを貫通し、運搬の大動脈となった。1組20人1日4交替で作業に当たり、5年8ヶ月で完成させた。橋は、大正8年(1919)に第四通洞接続のトラス橋として開通。

旧泉寿亭特別室棟 国登録有形文化財



昭和12年(1937)別子銅山開坑250年記念の来客を迎えるため、住友企業によって建てられた接待館。「泉寿亭」は、住友の屋号「泉屋」を寿ぐ館の意。現別子銅山記念図書館の地から、平成3年(1991)に特別室の一室が移築された。

遠登志橋 国登録有形文化財



明治38年(1905)長さ48.26m、幅2.4m、高さ23.2mで完成。ドイツのブルバハ社製の鋼材で組まれた日本最古級のアーチ橋。東平エリアへの生活道路として利用され、坑水路も併設されていた。

マイントピア別子



新居浜を代表する観光施設。昭和5年(1930)から採鉱本部がおかれた拠点地跡。約6万㎡の広大な敷地には、別子銅山の歴史を遊びながら学べる鉱山鉄道・観光坑道や、ゆったりと楽しめる温泉施設・レストランがある。

国 新居浜市立川町707-3 ☎ 0897-43-1801

端出場鉄橋 国登録有形文化財



明治26年(1893)別子鉱山鉄道下部線開通時に完成した。美しいボーストリングワーレントラスト(弓弦式)の橋。鉄橋の部材はドイツのハーコート社で作られ輸入されたもので、現在国内に数基しかない。今でも、マイントピア別子の観光用鉱山鉄道として利用されている。

先人・偉人の想い

次代に繋ぐ「上原・山根エリア」

山間部と平野部を繋ぐ高台に位置し、銅山で働く人々や偉人たちの物語が数多く残るエリア。上原には、初代住友総理人「広瀬幸平」の旧広瀬邸や記念館が、山根には、かつての製錬所煙突や、記念館があります。収銅所では現在もなお環境に配慮した鉱水処理を続けており、地域・日本・世界の次代を創った当時の人々の想いを受け継ぎ、繋げています。

アクセス目安：新居浜ICより車で約20～30分

旧広瀬邸 国重要文化財



初代住友総理人 広瀬幸平の邸宅。明治の大規模和風住宅で、美しい庭や茶室の他、ガラスや避雷針、暖炉等モダンな西洋輸入品もあしらっている。「望遠楼」と呼ぶ2階の部屋からは街や瀬戸内海を一望でき、広瀬氏が漢詩を詠み想いをはせたと言われる。

広瀬歴史記念館



広瀬幸平の足跡を通して、工業都市・新居浜の生い立ちと、日本産業近代化の歩みをたどる記念館。建物にそびえる特徴的な塔は「現代の望遠楼」と呼ばれ、潜望鏡の仕組みを利用し、南北に美しい山々と瀬戸内海を眺めることができる。

国 新居浜市上原2-10-42 ☎ 0897-40-6333(広瀬歴史記念館)

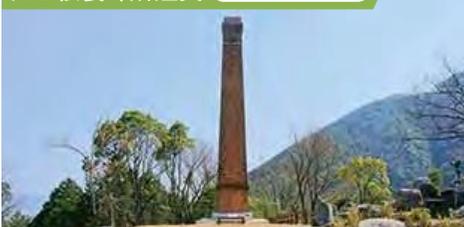
別子銅山記念館



貴重な資料を保存展示する記念館。毎年開坑許可日の5月9日正午には、天窓から「歓喜の陽光」と呼ばれる一筋の光が差し込むよう設計されている。さらに屋根には5月の花サツキが1万本咲き、歓喜の陽光と共に私達に熱い想いを伝えている。

国 新居浜市角野新田町3-13 ☎ 0897-41-2200

旧山根製錬所煙突 国登録有形文化財



明治21年(1888)製錬所が設置された。当時の先端技術で、銅製錬と共に硫酸製造や製鉄試験を行っていた。100年以上の時を超えた今でも高さ20mのレンガ煙突が残り、新居浜のシンボルとして「えんとつ山」の愛称で親しまれている。

大山積神社・別子1号機関車



開坑直後に、鉱山鎮護の神として大三島(現：今治市)の大山祇神社を祀った。当初は、旧別子の縁起の端に建てられたが、現在は山根地区に移っており、例大祭が行われている。その境内には、海拔約1,100mの山中5,532m間を走っていた日本初の山岳鉱山鉄道「別子1号機関車」が展示され、当時を静かに伝えている。

山根競技場観覧席(山根グラウンド) 国登録有形文化財



石積み観覧席は圧巻！

昭和2年(1927)住友別子銅山(株)常務取締役 鷲尾勤解の考えの下、住友各社の社員による「作務(さむ)」と呼ばれるボランティア活動により建設。400mのトラックと収容人数約6万人という規模で、当時は企業運動会に、現在は太鼓祭かき比べ会場として観客で埋め尽くされる。

暮らし働く「星越エリア」

大正14年(1925)に星越山の斜面に建設された「新居浜選鉱場」を中心に開発されたエリア。別子鉱山鉄道の星越駅舎が置かれ、当時理想とされた田園都市構想を実現した「職住分離」の幹部職員の社宅群が、国内でも早くに建設されました。この他道路整備はもちろん、病院、小学校、住友倶楽部、泉寿亭等も建設。当時の景観が残る「生きた昭和のまち」として、今なお風格を帯びてたたずんでいます。

アクセス目安：新居浜ICより車で約30分

旧新居浜選鉱場



別子銅山では鉱石を人の手で選別していたが低品位の鉱石からも、効率よく製錬するために、大正14年(1925)機械選鉱場として建設。星越エリアのシンボリック的存在だったが、現在は建屋を撤去している。

山田社宅群・西洋住宅



国内最後の社宅群と言われている。かつては、生垣に囲まれた平均100坪の戸建て住宅が連なっていた。昭和4年(1929)の建設当時、新居浜屈指の高級住宅街で、1,000人が暮らしていた。その中に、外国人技術者も快適に暮らせるよう、サンルームやテラスがついた2階建て西洋社宅2棟が今も残っている。

旧星越駅舎



新居浜選鉱場の操業に併せて設置された別子鉱山鉄道の駅舎。昭和4年(1929)には、鉱山鉄道が一般客も利用できる地方鉄道になり、星越駅で国鉄の切符も買うことができるなど地域の玄関口となった。近くにトンネルも現存している。

別子鉱山鉄道(下部鉄道)跡



下部鉄道は、端出場から惣開までの10,461mで、明治26年(1893)に開通。端出場からは銅鉱石などを、惣開からは生活用品などが運ばれていた。別子銅山の繁栄と、人びとの暮らしを支えた鉄道沿いの道のほとんどは、サイクリングロードとして整備され、現在人びとに愛され続けている。

世界への玄関「口屋・惣開エリア」

工都、新居浜の原点。銅山開坑時の窓口港は、宇摩郡天満浦(現：四国中央市土居町)でしたが、元禄15年(1702)に新居浜浦へ移り口屋が設けられました。口屋に運ばれた粗銅は大阪で精錬され、長崎出島からオランダ・中国へ輸出。口屋エリアは188年間にわたり銅山物資輸送の玄関口として栄え、多様な文化が入り交じる地域でした。人びとが創りあげてきた「新居浜のまち」の証が、今に繋がっています。

アクセス目安：新居浜ICより車で約30分

口屋跡・あかがねの松



公民館の中には、当時のジオラマ展示が！

港と登道に面し、入港船の積み荷検査、輸送業務を行う重要拠点だった口屋。その跡地は小学校、町役場、市役所、図書館等に使用され、現在は「口屋跡記念公民館」となっている。300年の時を超えて「あかがねの松」は、当時のまま今も同じ場所に、凛と根を下ろしている。

自彊舎跡



大正元年(1912)鉱山従業員の精神教育の場として、旧別子地区において、鷲尾勘解治が始めた私塾。時代と共に山から街へ移り、従業員だけではなく広く地域の人びとの力となった。現在の菊本町にある敷地跡は小公園と姿を変えたが、鷲尾の精神は、しっかりと新居浜で生き続けている。

共存・共栄・申孝橋



鷲尾は初代新居浜市長白石誓二郎と共に、閉山後の「新居浜後栄策」に着手し都市計画を断行。鷲尾は企業と地域社会の「共存共栄」を願い、この理念に偽りはないとして昭和通りの3つの橋に「共存橋」「共栄橋」「申孝橋」と命名。自彊舎跡の小公園には「共存橋」と「共栄橋」の橋柱が残っている。

登道



銅山越を望む、ベストスポット！

「別子銅山に登っていく道」という意味で、明治22年(1889)に口屋が惣開に移転するまで、銅山〜口屋間の輸送メイン街道だった。街道沿いには、商店・映画館・飲食店・銀行が連なり賑わい、現在も「登道南商店街」「登り道サンロード」に足を運ぶと、当時の物語が伝わってくる。

昭和通り



昭和6年(1931)幅約11mの「昭和通り」が完成。中心街「本町通り」から商店が移転し、別子大丸をはじめデパート・ダンスホール・写真館・証券会社・スケート場・ボウリング場等通行できないほど賑わった。現在も「昭和通り商店街」で、代々続く老舗店に出会うことができる。

別子銅山記念図書館



平成4年(1992)別子開坑300年を記念して、住友グループから新居浜市へ寄贈された楕円形ドーム型の図書館。元々住友グループの宿泊施設であった泉寿亭の庭が美しい。書架には、住友家第16代当主が所蔵していた泉幸吉文庫や住友老社会文庫など、別子銅山関連書籍が充実している。

〒790-0110 新居浜市北新町10-1 ☎ 0897-32-1911

別子銅山の他にも、たくさん見つかる

まだある! 東予の産業遺産

ものづくりのまち、東予地域は、まちのなかで様々な別子銅山関連以外の産業遺産に出会うことができます。その中には、今もなお脈々と受け継がれている産業も! 昔から地域に根付いていた産業の姿を、今に伝えます。



仕込蔵も

梅錦山川主屋(国登録有形文化財)

明治中期建築。川之江から高知に抜ける旧道に面して建つ。造り酒屋の店舗兼住宅主屋で、入母屋造、本瓦葺の重厚かつ長大な構え。仕込蔵とともに地域のランドマーク的存在となっている。

☎ 四国中央市金田町金川14
☎ 0896-58-1211 (梅錦山川株式会社)
<http://www.umenishiki.com/>



今治タオル歴史資料室

平安時代から続く今治織物の歴史を展示やモニターで学べるほか、レピア式タオル織機によるタオル製織の見学と足踏み織機体験をすることができる。国内最大級の売り場面積を誇る今治タオル本店もある。

☎ 今治市東門町5-14-3 (テクスポート今治1階) ☎ 0898-23-8700
☎ [タオルショップ・歴史資料館] 9:00~18:00
☎ [タオル工房館] 9:00~17:00
☎ 年中無休 ☎ 無料 <http://www.imabari-texport.com/feel/>



輝安鉱(アンチモン) 公民館にもあります!

市之川鉱山跡 千荷坑坑口

結晶鉱石「輝安鉱」の国内最大級の産地であった市之川鉱山の、最も市街地に近い坑口跡。産出した結晶は世界一美しいとも言われ、今もなおアメリカのスミソニアン博物館をはじめ、世界中の博物館で展示保存されている。市之川公民館では、操業当時の資料や、写真を鑑賞することができる。

※坑口付近は崩落の恐れがありますので、現地の注意書きに従って見学してください。

☎ 西条市市之川6678-1 ☎ 0897-56-3300 (市之川公民館)
☎ 8:30~17:00 (火・木・日曜のみ開館)



28センチ榴弾砲 (レプリカ)

芸予要塞跡

今治市沖の来島海峡に浮かぶ、周囲約3kmほどの小さな島「小島」には、日清戦争当時、日露戦争を予感した大日本帝国がロシア海軍の侵攻を防ぐために築いた海岸要塞がある。明治32年から2年間の突貫工事で、砲台や赤煉瓦の兵舎、火薬庫などが作られた。こうした施設が、当時のまま残っている貴重な遺跡。海水浴場やキャンプ場も整備され、釣りなどのアウトドアもおすすめ。

☎ 今治市小島 ☎ 0898-36-1541 (今治市役所 観光課)

タイプ別おすすめ 東予スポット

産業遺産以外にも「ものづくりのまち、東予」を表す見どころがたくさんあります。美術館に博物館、工場見学にお仕事体験…。そしてやっぱり美味しい食べ物とお買い物は外せません! たくさんあって、すべてはご紹介しきれませんが、厳選のスポットをタイプ別にご紹介します。あなたはどのタイプが好きですか?

A

B

C

東予エリアMAP

「ものづくりのまち・東予」には、あちこちに“遊学できる”スポットがたくさんあります。ここでは、そのうち「おすすめスポット」をご紹介します。19～22ページでご紹介する内容とあわせてチェックしてみてくださいね。

各ページのマーク・アイコンの見方

国 住所 ☎ 電話番号 図 営業時間
 休 定休日 料 料金 MAP 地図掲載ページ

1

2

3

伯方の塩 大三島工場 (P.21)

生口島北 IC

因島北 IC

因島南 IC

生口島南 IC

大三島 IC

岩城島

生名島

弓削島

上島町

岩城郷土館 (P.19)

いわぎ産直市
(いわぎ物産センター)
(P.22)

村上水軍博物館 (P.19)

高井神島

魚島

大島北 IC

大島南 IC

今治北 IC

今治 IC

JR今治

さいさいきて屋 (P.22)

日本食研
食文化博物館 (P.21)

今治湯ノ浦 IC

今治市

あかがね市四季菜広場 (P.22)

あかがねミュージアム・
新居浜市美術館 (P.20)

大野原 IC

アサヒビール
四国工場 (P.21)

紙のまち資料館 (P.20)

JR川之江

周ちゃん広場 (P.22)

東予丹原 IC

JR壬生川

JR新居浜

JR伊予土居

JR伊予三島

川之江 JCT

川之江東 JCT

四国コカ・コーラ ボトリング小松工場 (P.21)

いよ小松 IC

いよ小松 JCT

JR伊予西条

いよ西条 IC

新居浜 IC

土居 IC

三島川之江 IC

暁雨館 (P.20)

ジャジャラマ市 (P.22)

西条市

愛媛県総合
科学博物館 (P.20)

西条郷土博物館・
愛媛民藝館 (P.19)

新居浜市

四国中央市

新宮 IC

道の駅「霧の森」
(P.22)

19～22ページを
check!

多彩な顔ぶれ、美術館 & 博物館!

現代アートから民藝・建築・科学・水軍・鉄道・紙…と、何でもそろそろ東予の美術館 & 博物館。とっておきのお気に入りを見つけて楽しむもよし、思い切って全部巡るのも◎



今治・大島 村上水軍博物館 MAP P17 B-1

戦国時代に「海の大名」と呼ばれ、瀬戸内海を自在に駆けめぐった村上水軍の歴史について紹介する博物館。館内には、甲冑や小袖を着用できるコーナーがあり、当時の雰囲気を感じることができる。目の前の海では潮流体験をすることも。

📍 今治市宮窪町宮窪1285
☎ 0897-74-1065
🕒 9:00~17:00
🌞 月曜日(祝日の場合は翌平日) 年末年始(12/29~1/3)
📄 有料
http://www.city.imabari.ehime.jp/bunka/suigun/

上島・岩城島 岩城郷土館 MAP P17 B-1

上島町岩城島には、江戸時代に伊予松山藩の島本陣(参勤交代の宿泊所)とされ、塩田の開発や回船業などで繁栄した豪商三浦家があった。この屋敷を修復して開館。資料室では、三浦家18代当主と交流があった歌人若山牧水や吉井勇の資料が展示され、当時の様子が思い出される場所。

📍 越智郡上島町岩城1364-2
☎ 0897-75-2500 (上島町教育委員会 岩城総合支所)
🕒 9:30~16:00
🌞 火曜日/祝日 年末年始(12/29~1/3)
📄 無料



新居浜 あかがねミュージアム・新居浜市美術館 MAP P18 B-3

平成27年7月にJR新居浜駅前オープン。太鼓台ミュージアム、360度シアターで歴史と文化に触れ、新居浜ギャラリーで新居浜に会える。また、美術館で芸術に親むることができる。

📍 新居浜市坂井町2-8-1
☎ 0897-31-0305
🕒 9:30~22:00
美術館 9:30~17:00
🌞 月曜日(祝日の場合は翌平日) 年末年始(12/29~1/3)
📄 美術館常設展有料(高校生以下無料) http://www.akaganemuseum.jp/



西条 西条郷土博物館・愛媛民藝館 MAP P17 B-3

旧西条藩陣屋跡に建つ、武家屋敷風の建物。郷土博物館には、市之川鉱山産出の輝安鉱をはじめ、豊富な郷土資料が所蔵されている。民藝館には、江戸時代~現代の四国各地の古陶磁器や木工品、織物などの民芸品や資料約2,000点が所蔵されている。

【郷土博物館】 📍 西条市明屋敷237-1
☎ 0897-56-3199 🕒 9:00~17:00
📄 無料
【民藝館】 📍 西条市明屋敷238-8
☎ 0897-56-2110 🕒 9:00~17:00
📄 大人200円
🌞 月曜日(祝日の場合は翌平日) 年末年始(12/28~1/3) 地方祭(郷土博物館10/15-16 民藝館10/15~17)



四国中央 紙のまち資料館 MAP P18 C-3

「日本一の紙のまち」と言われ、紙の生産・出荷量が日本一である四国中央市の、これまでの発展の様子や紙の歴史、製造工程をわかりやすく展示。また、手すき体験コーナーでは、オリジナルの手すき和紙を作ることでもできる。(要予約)

📍 四国中央市川之江町4069-1
☎ 0896-28-6257
🕒 9:00~16:00
🌞 月曜日/祝翌日/ 年末年始(12/29~1/3)
📄 無料

西条 鉄道歴史パークin SAIJO MAP P17 B-3

四国鉄道文化館 北館・南館、十河信二記念館、観光交流センターの4つの施設が揃うエリア。四国鉄道文化館には、昭和39年の新幹線開業時に登場した初代0系新幹線や、準鉄道記念物指定「DF50形ディーゼル機関車」1号機、「貴婦人」と呼ばれる「C57形蒸気機関車」等が展示され、幅広い年齢層の方が楽しく鉄道を学べる。十河信二記念館は、「新幹線生みの親」と呼ばれ、西条市の名誉市民・第2代西条市長・第4代国鉄総裁として活躍した、十河信二氏の記念館。そして、観光交流センターには、西条市の伝統行事「西条まつり」の豪華絢爛な「だんじり」展示も!

📍 西条市大町798-1
☎ 0897-47-3575
🕒 9:00~18:00
🌞 水曜日(祝日の場合は翌平日) 観光交流センター:年中無休
📄 四国鉄道文化館:有料(就学前児童無料) 十河信二記念館/観光交流センター:無料
http://s-trp.jp/



四国中央 暁雨館 MAP P18 C-3

古くから俳諧の里として知られる土居町。暁雨館は俳諧文化を根付かせた入野村庄屋の山中時風が名付けた住居号で、かの小林一茶も訪れ句を残した。現在は、近藤篤山、安藤正楽などの先人及び赤石山系の岩石・鉱物を紹介・展示している。また、江戸時代の面影を残す枯山水の庭園もある。鳥のさえずりを聞きながら一句詠んでみては?

📍 四国中央市土居町入野178-1
☎ 0896-28-6325 🕒 9:00~17:00
🌞 月曜日/祝翌日/年末年始(12/29~1/3) 📄 無料



「工場見学」で、ものづくりを学ぶ!

「ものづくりのまち東予」といえば、工場。東予の製造品出荷額は愛媛県全体の約80%を占めています。四国唯一の製造業集積地だからこそ、ものづくり文化を体感できるスポットが充実◎



西条 アサヒビール 四国工場 要予約 MAP P17 B-3

アサヒビールの仕込み釜やビールの缶詰・びん詰などの製造工程を見学できる工場。案内スタッフのミニ知識や映像も交え、原料の麦芽やホップに触ったり、企業としての環境保全への取り組みの紹介等充実したラインナップで楽しく体感できる。メニューの最後は、ガラス張りの試飲会場で西条の美しい風景と共に、できたてのビールを試飲。ソフトドリンクも揃っているので安心!

☎ 西条市ひうち2-6
☎ 0897-53-7770
🕒 9:30~15:00
🗓 年末年始(12/29~1/4) 月1回指定休日※要確認
👤 見学無料 (1人3杯まで試飲付)
🌐 <https://www.asahibeer.co.jp/brewery/shikoku/>

西条 四国コカ・コーラボトリング 小松工場 要予約 MAP P17 A-3

コカ・コーラ製品の製造工程を見学できる工場。最新式の機械により、ペットボトルや缶に飲み物を詰め、ケースに入れるまでの様子が見学できる。珍しい&懐かしい沢山のグッズが展示されており、子供から大人まで楽しめる。

☎ 西条市小松町妙口甲806-1
☎ 0898-76-3030
🕒 10:00~16:00
🗓 土・日曜日/祝日
🗓 年末年始(12/30~1/4)
👤 見学無料
🌐 <https://www.shikoku.ccbc.co.jp>



今治 日本食研 食文化博物館 要予約 MAP P17 A-2

最新鋭の食品製造ラインを見学しながら、世界中の食文化に触れることができる施設。見学コースも「食文化博物館コース」と「宮殿コース」があり、内容盛りだくさん!世界各国の食文化や商品ヒストリーなどについて、知識を深めることができる。宮殿や庭園も見どころ。

☎ 今治市富田新港1-3
☎ 0898-47-2281
🕒 9:00~17:00
🗓 土・日曜日/祝日/夏季/年末年始 他
👤 有料(小学生未満無料)
🌐 <http://www.nihonshokken.co.jp/>

今治・大三島 伯方の塩 大三島工場 要予約 MAP P17 A-1

「伯方の塩」の製造工程を見学できる。工場の敷地内には伯方の塩が誕生するきっかけとなった流下式枝条架併用塩田を再現している。

☎ 今治市大三島町台32
☎ 0897-82-0660
🕒 9:00~16:00(受付は15:30まで)
🗓 年末年始(12/28~1/7) 盆休(8/13~17)/地方祭 他
👤 見学無料
🌐 <http://www.hakatanoshio.co.jp/factory/>



ほかにも東予には、ものづくりが体験・見学できる工場や施設が豊富!
www.pref.ehime.jp/h30300/monozukuri/area_tou.html 東予 工場見学 検索

「産直市」で、旬の食材をお買い物!

霊峰石鎚山などの山々と、瀬戸内海の穏やかな気候に恵まれた東予は、食のものづくりも盛んです。伝統的な食材はもちろん、地域ならではのグルメやお土産の数々をご堪能ください。

産直市なら、お財布にも優しい~◎



四国中央 道の駅「霧の森」 MAP P18 C-3

新宮茶や霧の森大福の販売、新宮茶を使ったお菓子や料理を味わえる。温泉やコテージも併設している癒しの空間。

☎ 四国中央市新宮町馬立4491-1 ☎ 0896-72-3111
🕒 10:00~17:00 [交湯~館] 10:00~21:00(礼止め20:30)
[レストラン] 10:00~16:30
※17:00~のディナーは前日までに要予約
[コテージ] 15:00~翌10:00
🗓 月曜日(祝日の場合は翌平日)※4月~8月は無休(交湯~館のみ通年で定休日あり)
🌐 <http://www.kirinomori.co.jp/>

今治 さいさいきて屋 MAP P17 A-2

国内最大級の広さを誇る大型直販所。安心・安全な野菜を始め、地元産の畜産物や柑橘類、地元漁協で獲れた魚介類を販売。「度々来てください」という意味の方言がそのまま店名に。

☎ 今治市中寺279-1 ☎ 0898-33-3131
🕒 [直売所] 9:00~18:30 [サイサイカフェ] 9:00~17:00
[彩葉食堂] 11:00~15:00/17:00~20:00
🗓 年始(1/1~3) 🌐 <http://www.ja-ochiima.or.jp/saisai/>



四国中央 ジャジャウ市場 MAP P18 C-3

新鮮な野菜や惣菜はもちろん、何より特産の里芋「伊予美人」がおすすめ。伊予美人のコロッケや餃子、焼酎など、地元の方手づくりの味にほっこり。



☎ 四国中央市中之庄町1684-4 ☎ 0896-23-3377
🕒 9:00~16:00 🗓 年末年始

西条 周ちゃん広場 MAP P17 A-3

四国最大級の直売所。まさに「農家のお店」「地域のお店」!地産地消を推進する拠点として、野菜・柑橘類・魚介類にお花も勢ぞろい。スムージーやジャム、ドレッシング等のオリジナル商品も。



☎ 西条市丹原町池田290 ☎ 0898-76-2022 🕒 9:00~17:30
🗓 年始(1/1~4) 🌐 <http://www.ja-syuso.or.jp/syuchan/>

上島町 いわぎ産直市(いわぎ物産センター) MAP P17 B-1

レモンとともに30年。岩城島は温暖な気候に恵まれ、おいしいレモンの育つ自然豊かな島。青いレモンとは、「採れたて」新鮮さの代名詞。豊富な加工品や、レモンパークもチェック!



☎ 越智郡上島町岩城1427-2(岩城観光センター内)
☎ 0897-75-3277 🕒 8:00~17:30(平日)/8:00~17:00(土・日・祝日)
🗓 年末年始(12/31・1/1)/地方祭(10月第2日曜日)
🌐 <http://www.aoilemon.com/>

新居浜 あかがね市四季菜広場 MAP P18 B-3

安全、安心、新鮮、安値を合言葉にした地域密着型直売所。地元産の野菜類を始め、旬の柑橘類や魚介類、鶏卵、花などを販売。自らが食べるという観点で品質管理もバッチリ!



☎ 新居浜市田所町3-63 ☎ 0897-31-0181 🕒 8:30~16:00
🗓 年末年始(12/31~1/4)/盆休(8/16)/地方祭(10/17・18)

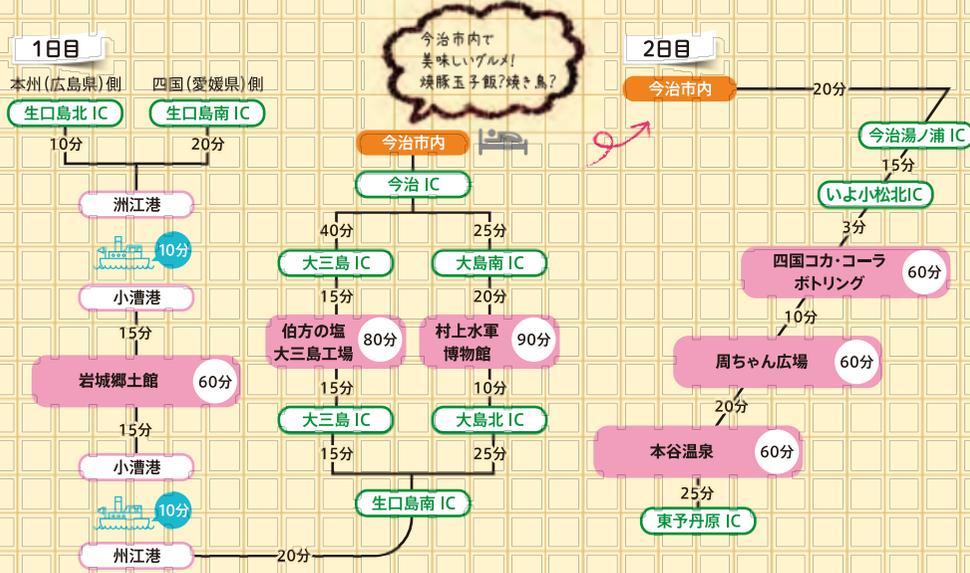
えひめ東予散策プラン

「ものづくりのまち東予」は、人それぞれ色々なパターンで楽しめます。ここでは、ほんの一例をご案内。
 学んで、遊んで、癒されて、食べて、買って、体験する。
 他のページ情報とも組み合わせて、ぜひ散策プランの参考にしてみてください♪

※所要時間は車での移動を想定しています。

1泊2日で「旅する？」コース

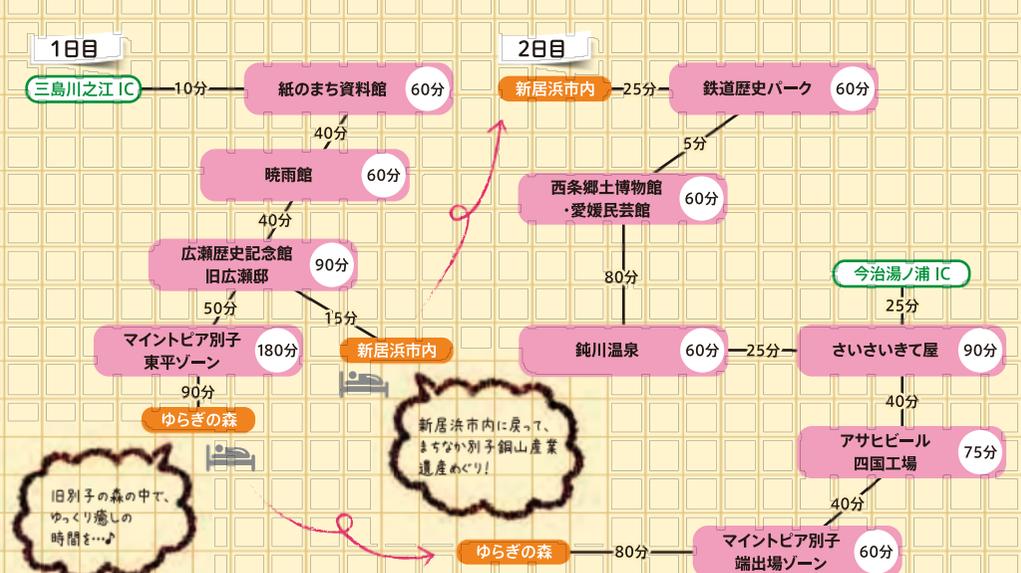
上島・今治・西条 編



● 本谷温泉 ☎ 0898-66-0372 ご予約&お問合せ受付9:00~18:00

1泊2日で「旅する？」コース

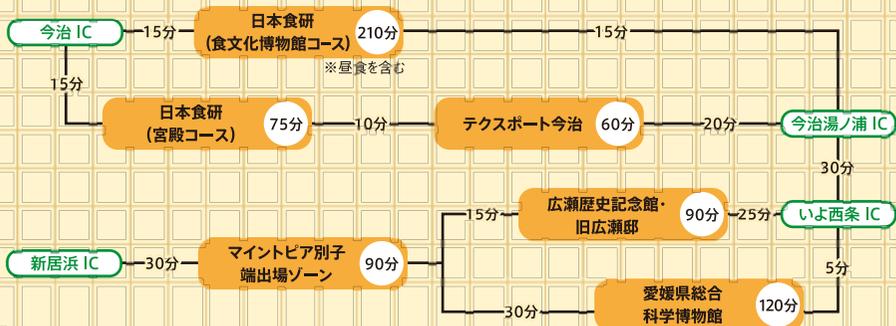
四国中央・新居浜・西条・今治 編



● ゆらぎの森 ☎ 0897-64-2220 ご予約&お問合せ受付9:00~17:00(水曜休)
 ● 鈍川温泉郷(温泉旅館組合) <http://www.nibukawa.net/>

日帰りで「遊学する？」コース

今治・新居浜 編



日帰りで「遊学する？」コース

西条・新居浜 編



行き方次第で
もっと楽しく♪

愛媛県東予地方へのアクセス

東予地方へのアクセスは車をはじめ、電車、高速バス、フェリーなど、さまざまな交通機関を選ぶことができます。エリア内の移動は車が便利。
レンタカーは事前の予約がおすすめです！

瀬戸内・四国の風景を楽しみながら、
「ものづくりのまち、東予」においでんよー！

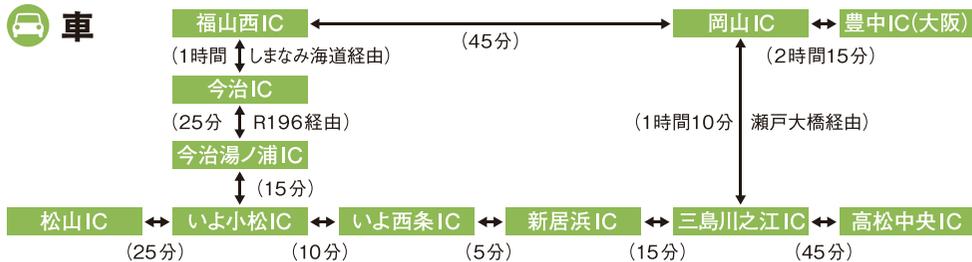


東予地方は愛媛県の東部！愛媛の空港「松山空港」も、香川の空港「高松空港」もご利用いただけるエリアです

🚲 レンタサイクル情報

| 地域 | 場所 | TEL | 営業時間 |
|--------|-------------------|--------------|---|
| 上島町岩城島 | 岩城観光センター | 0897-75-3277 | 8:30~17:00 |
| 上島町弓削島 | せとうち交流館 | 0897-77-2252 | 8:30~17:00 |
| 上島町生名島 | 立石港港務所 | 0897-76-2224 | 8:30~17:00 |
| 上島町魚島 | 魚島観光センター | 0897-78-0020 | 8:30~17:00 |
| 今治市大島 | 宮窪観光案内所 | 0897-74-1074 | 9:00~17:00 |
| | 道の駅「よしうみいきいぎ館」 | 0897-84-3233 | 9:00~17:00 |
| 今治市大三島 | 道の駅「多々羅しまなみ公園」 | 0897-87-3855 | 9:00~17:00 |
| | 道の駅「しまなみの駅御島」 | 0897-82-0002 | 8:30~17:00 |
| 今治市伯方島 | 道の駅「伯方S・Cパーク」 | 0897-72-0018 | 9:00~17:00 |
| 今治市内 | サンライズ糸山 | 0898-41-3196 | 8:00~20:00(4月~9月) 8:00~17:00(10月~3月) |
| | JR今治駅 | 0898-34-1200 | 8:30~17:00 |
| 西条市内 | JR伊予西条駅(観光交流センター) | 0897-47-3575 | 9:00~18:00 |

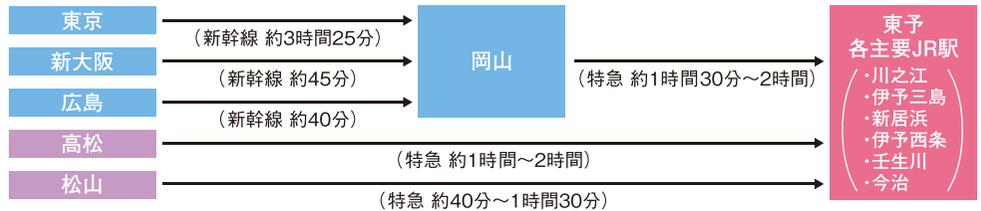
交通のご案内



駅レンタカー

| 駅名 | TEL | 営業時間 | 場所 | 乗捨 |
|------|--------------|------------|---------------------------|----|
| 今治 | 0898-23-5306 | 8:00~20:00 | 改札出て右側(松山寄り高架下) | ○ |
| 伊予西条 | 0897-53-7522 | 8:00~19:00 | 駅徒歩1分 オリックスレンタカー西条カウンター店内 | × |
| 新居浜 | 0897-37-2717 | 9:30~18:00 | 駅窓口 | × |
| 松山 | 089-941-5235 | 8:00~20:00 | 駅改札出て左側奥(JRバスキップ売り場内) | ○ |
| 高松 | 087-821-1341 | 8:00~20:00 | 駅改札出て右側(ワープ高松支店の横) | ○ |

🚆 電車 (JR)



🚌 高速バス



●お問合せ先
■せとうちバス ☎0898-22-8800
<http://www.setouchibus.co.jp>

🚢 フェリー



●お問合せ先
■四国オレンジフェリー
東予 ☎0898-64-4121 大阪 ☎06-6612-1811
<http://www.orange-ferry.co.jp/>

※上島町は瀬戸内海に浮かぶ島々からなる町です。四国(愛媛県今治市)または本州(広島県尾道市、三原市)から旅客船・フェリーをご利用ください。時刻表など詳しい情報 <https://www.town.kamijima.lg.jp/site/access/>